

コース概要

情報セキュリティ実践コース

目的	組織や団体の情報セキュリティを有効に機能させるためには、情報資産を取り扱う職場環境の脅威やリスクを認識し、それに対応する対策を確実に行うことが必要です。本研修では、職場環境におけるさまざまな脅威に対する対策を技術的、人的、物理的の観点で学習します。		
前提知識	「情報セキュリティー一般コース」を受講された方、もしくは同等の知識を有する方		
学習時間	約2 5時間程度		
学習内容	<table><tr><td>第1章 情報セキュリティの基本的な考え方 1.1 情報セキュリティの必要性 1.2 情報セキュリティの定義 1.3 リスクの識別と対策の検討 1.4 マネジメントシステムによる情報セキュリティの維持 1.5 一般職員の責務と必要な力量 <第1章 確認テスト></td><td>第2章 職場環境における主な情報セキュリティ対策 2.1 職場環境における情報資産の主な脅威 2.2 職場環境の情報セキュリティ対策 2.3 情報セキュリティ対策の検討と日々の取り組み <第2章 確認テスト> <総合テスト></td></tr></table>	第1章 情報セキュリティの基本的な考え方 1.1 情報セキュリティの必要性 1.2 情報セキュリティの定義 1.3 リスクの識別と対策の検討 1.4 マネジメントシステムによる情報セキュリティの維持 1.5 一般職員の責務と必要な力量 <第1章 確認テスト>	第2章 職場環境における主な情報セキュリティ対策 2.1 職場環境における情報資産の主な脅威 2.2 職場環境の情報セキュリティ対策 2.3 情報セキュリティ対策の検討と日々の取り組み <第2章 確認テスト> <総合テスト>
第1章 情報セキュリティの基本的な考え方 1.1 情報セキュリティの必要性 1.2 情報セキュリティの定義 1.3 リスクの識別と対策の検討 1.4 マネジメントシステムによる情報セキュリティの維持 1.5 一般職員の責務と必要な力量 <第1章 確認テスト>	第2章 職場環境における主な情報セキュリティ対策 2.1 職場環境における情報資産の主な脅威 2.2 職場環境の情報セキュリティ対策 2.3 情報セキュリティ対策の検討と日々の取り組み <第2章 確認テスト> <総合テスト>		